
CONTENTS

本書のはじめに	3
編著者・著者一覧	6

PART 1 総論

CHAPTER 1 肉芽とは何か？ [下野正基]	8
--------------------------------	---

肉芽組織が関与する病変／創傷治癒における肉芽組織の形成／肉芽組織の線維化と結合組織の改造（リモテリング）／治癒過程における上皮の役割／臨床的考察

PART 2 歯周病と肉芽

CHAPTER 2 歯周病と肉芽（1） [牧野 明]	24
----------------------------------	----

—肉芽組織の保存による長期予後—

はじめに——歯肉縁下プラークの付着・増殖と歯周組織破壊／炎症の基本的変化「滲出」⇒「ぬれた歯肉」／炎症の消退⇒「乾いた歯肉」／「乾いた歯肉」≡炎症をともなわない肉芽組織——臨床の観察から

- Case 1 非外科的治療による「炎症をともなわない肉芽組織」の保存
- Case 2 歯周外科処置による「炎症をともなわない肉芽組織」の保存①
アクセス困難な部位のエックス線所見と明視下での確認
- Case 3 歯周外科処置による「炎症をともなわない肉芽組織」の保存②
エックス線透過像は必ずしも骨「0」を意味しない
- Case 4 歯周外科処置による「炎症をともなわない肉芽組織」の保存③
長い上皮付着は結合組織性付着に変化し得る

CHAPTER 3 歯周病と肉芽（2） [藤木省三 / 岡 賢二]	45
---	----

—慢性炎症性組織（不良肉芽）の除去による長期予後—

歯周炎の病因論と歯周治療の考え方

- Case 1 慢性炎症性組織が認められない一般的な歯周治療の経過①（水平性骨欠損）
 - Case 2 慢性炎症性組織が認められない一般的な歯周治療の経過②（垂直性骨欠損）
 - Case 3 慢性炎症性組織（不良肉芽）が影響したと思われるケース①
 - Case 4 慢性炎症性組織（不良肉芽）が影響したと思われるケース②
-

PART 3 抜歯と肉芽

CHAPTER 4 抜歯窩と肉芽【山根源之】…………… 62

なぜドライソケットになるのか／抜歯窩の治癒に肉芽組織は必要か／根尖病変・歯周病などでできた炎症性肉芽組織や、抜歯窩に残った軟組織の搔爬は必要か／抜歯窩の治癒が遅い場合、どれくらい経過してから肉芽を追求するのか／抜歯窩の肉芽はどのような状態にあるのか／炎症性肉芽を徹底的に除去、あるいは洗浄すれば、その後は骨ができるのか／抜歯窩の骨化を妨げる原因と予防

- Case 1 抜歯窩の搔爬をせずに骨形成が認められたケース
- Case 2 根尖病変により抜歯後に十分な搔爬を行ったケース
- Case 3 根尖部の肉芽組織の搔爬・摘出を行ったものの、骨形成が不十分だったケース
- Case 4 抜歯後約8か月経過しても抜歯窩に骨が形成されず、肉芽組織を認めたケース
- Case 5 抜歯後約7か月経過しても、抜歯窩内に炎症性肉芽組織が存在していたケース

PART 4 エンドと肉芽

CHAPTER 5 歯内療法・根管治療と肉芽【吉岡隆知】…………… 78

逆根管治療時の搔爬／根尖病変に対する非外科的根管治療／根尖部の肉芽／歯髓の肉芽——リバスクラリゼーション／穿孔部の肉芽／外部吸収

- Case 1 歯根肉芽腫／Case 2 歯根嚢胞
- Case 3 歯根嚢胞と思われた下顎第二大臼歯の根尖病変／Case 4 作業長決定における肉芽の影響
- Case 5 根尖部に入り込んだ肉芽の消長／Case 6 リバスクラリゼーション
- Case 7 未処置歯だが、リバスクラリゼーションのような現象がみられたケース
- Case 8 リバスクラリゼーションがうまくいかないときに、アペキシフィケーションで対応したケース
- Case 9 穿孔部の肉芽のコントロール／Case 10 外部吸収①／Case 11 外部吸収②

PART 5 インプラントと肉芽

CHAPTER 6 GBR と肉芽【平井友成 / 自見英治郎】…………… 98

肉芽組織の見極め／創の裂開時の肉芽への対応

- Case 1 裂開後のメンブレン撤去時に不良肉芽を除去し、その後安定したケース
- Case 2 不良肉芽の除去後も、感染源が残存したと思われる糖尿病患者のケース
- Case 3 創傷治癒を困難にさせる条件が重なったケース
- Case 4 感染リスクが高いため、段階的に骨造成を行ったケース

CHAPTER 7 インプラント周囲炎と肉芽【三上 格】…………… 116

はじめに——インプラント周囲炎の肉芽の特徴／インプラント周囲炎の発症機序——MBLの2つのターニングポイント／インプラント周囲炎でできた肉芽組織は保存すべきか、除去すべきか

- Case 1 一次性インプラント周囲炎および二次性インプラント周囲炎を起こした症例
- Case 2 肉芽の除去、GBR、骨整形などにより改善したインプラント周囲炎のケース
- Case 3 骨幅の狭いインプラント周囲炎ケースへの対応